# 平成２８年度日本機械学会北海道支部シニア会第２回見学会報告

**シニア会員　後藤正芳**

１．日　　時　：　平成２８年１０月１２日（水）午前９時半　～　午後１時
２．見学場所
　（１）室蘭市移動式水素ステーション　（北海道エァ・ウォーター株式会社　室蘭港北事
　（２）株式会社　日本製鋼所　室蘭製作所
３．参加人数　：　９名　（杉山弘委員長、石坂淳二、三浦展義、疋田弘光、大谷壽史、
　　花岡裕、臺丸谷政志、岸浪紘機、後藤正芳の各会員。順不同。）
４．室蘭市移動式水素ステーション
　（１）水素ステーション
　　・同水素ステーションは室蘭市の所有であるが、管理運営はエァ・ウォーター株式会
　　移管されている。　（保管場所は、北海道エァ・ウォーター株式会社の室蘭港北事
　　・北海道エァ・ウォーター株式会社、保安技術部の岸上主任から、ステーションの
　　構成および燃料電池自動車への水素充填方法等の説明を受けた後、
　　水素ステーション内の見学および質疑応答を行った。

**（移動式水素ステーション）**

**（岸上主任の説明を受ける参加者）**

**（水素充填部の説明）**

**（ステーション内部の見学）**

　（２）燃料電池自動車
　　・室蘭市経済部産業振興課の佐藤主幹からトヨタ社製ミライの基本性能、水素充填方
　　などの説明の受けた後、質疑応答を行った。
　　・その後、３名づつ試乗を行った。

**（佐藤主幹の説明）**

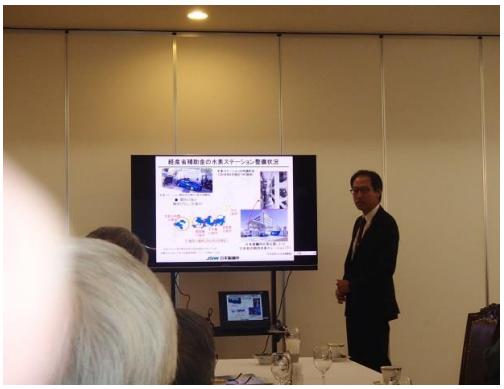
**（水素充填部）**

（試乗する参加者）

（燃料電池自動車を囲んで説明者および参加者）

５．（株）日本製鋼所室蘭製作所での水素蓄圧器製造説明

・室蘭市の水素ステーションにはサクテック社製のＣＦＲＰ／アルミライナー複合蓄および日本製鋼所社製の鋼製蓄圧器が搭載されている。
・今回は鋼製蓄圧器を製造した日本製鋼所にて、製造方法などの説明を受けた。
・室蘭製作所の一号役宅にて、鋳鍛製品部の荒島課長から水素蓄圧器に求められる特製造方法、製造実績などの説明を受けた後、質疑応答を行った。



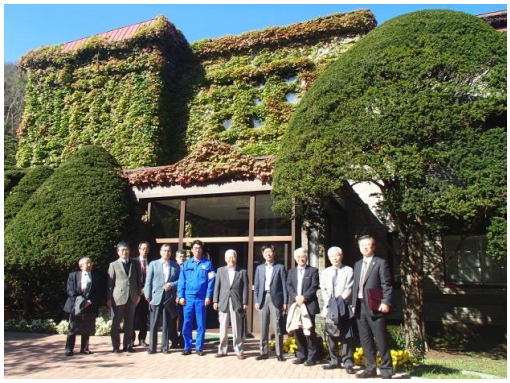
（荒島課長によるプレゼンテーション）

（質疑応答状況）

６．交流会

・日本製鋼所のプレゼンテーション終了後、会場の一号役宅で参加者と企業関係者とを行った。　（室蘭製作所から、岩本所長および荒島課長に参加して頂いた。）
・シニア会を代表して、杉山委員長から挨拶の後、今年度のシニア会の活動を紹介し
・岩本所長からは、最近の日本製鋼所および室蘭製作所の業況が説明された。
・花岡会員の乾杯の音頭で交流会を開始し、交流を深めた。
・交流会の締めとして、一号役宅前にて記念撮影を行った。

（交流会の出席者）



（日本製鋼所一号役宅前での記念撮影）
（左から、花岡、石坂、荒島課長、臺丸谷、岸浪、岩本所長、杉山、大谷、三浦、疋田、後藤）